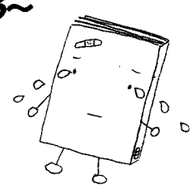
2月の図書館行事　ごあんない

おはなし会　毎週土曜日　午後2時30分～
1階　おはなしコーナー
2月 7日　おにいさん、おねえさんによるおはなし会
14日・21日・28日　おはなしプーさんによるおはなし会

「あかちゃんえほんのじかん」
（日時）**2月26日（木）午前11時～**　2階　視聴覚室
（内容）あかちゃんむけの絵本の紹介や手遊びなどをします。

◆映画上映会　2階　視聴覚室
2月8日（日）午後1時30分～
瞳のなかの少年
「15少年漂流記」
原作:ジュール・ヴェルヌ
1987年　（アニメーション）　《上映時間 68分》

汚損・破損した本の展示　～本が泣いている～



●展示期間　2月27日（金）～3月15日（日）
●展示場所　2階・展示ホール

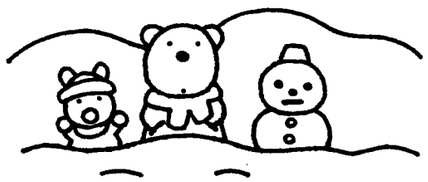
◎知っていますか？　汚損・破損本

図書館には、書き込みや切り取り、ペットにかじられたことなどにより、利用できなくなった本がたくさんあります。今回は、本を大切に思う気持ちや、図書館の利用マナーについて考えてもらうため、汚損・破損した本を展示します。

図書館の本は、地域に住む皆さんの大切な財産です。すべての人が図書館を気持ち良く利用できるように、みんなで本を大切に扱いましょう。

◆施設利用抽選会　2月6日（金）

午前10時～（9時50分から受付開始）視聴覚室
4月～6月までの施設利用の抽選会を行います。



利用者の声から

◇検さくパソコンに、キーワード検さくを、ふっかつさせてください。不べんです。

⇒ 昨年10月のシステム統合を機に、カウンターに設置している利用者用の検索パソコン（OPAC）も、新しく切り替わりました。
「書名」に入力しますと、副書名やシリーズ名もキーワード検索ができ、以前の機能と近い設定になっております。

（図書館では、玄関、1階、2階のカウンターに皆様の声の箱を設置しています。）

編集・発行　伊勢市立伊勢図書館／指定管理者　株式会社　図書館流通センター
〒516-0076　三重県伊勢市八日市場町13番35号／電話　0596-21-0077／ＦＡＸ0596-21-0078
（ホームページ）http://iselib.city.ise.mie.jp/

伊勢市立伊勢図書館

図書館だより　2月号

No.84　平成21（2009）年2月1日発行

4月からは小俣図書館も運営します。

平成18年4月、伊勢市は伊勢市立伊勢図書館の運営に指定管理者制度を導入しました。当時は、平成15年の地方自治法の改正により図書館における指定管理者制度が導入されて間もない頃で、全国的にも導入事例が少なく、三重県内では伊勢市が初めてのことでした。その後、指定管理制度を導入する自治体は全国各地で増え続け、今年4月からは小俣図書館も指定管理者に図書館の運営が委ねられます。昨年より市の選定委員会にて次期指定管理者の審議がなされ、12月の市議会で指定管理者が承認されました。

このたび、平成21年度から25年度までの5年間の伊勢図書館および小俣図書館の指定管理者については、「株式会社　図書館流通センター（ＴＲＣ）」が引き続き、管理運営を担当することが決まりましたのでご報告申し上げます。

平成17年11月の市町村合併、指定管理者制度の導入、昨年10月のシステム統合、そして今年4月からは両館運営の一本化へと図書館をとりまく環境はめまぐるしいものがございますが、地域社会の活性化に向けて一人でも多くの方が図書館を利用され、市民の皆様に愛され親しまれる図書館づくりに努めてまいります。

引き続き、伊勢・小俣両図書館をご利用くださいますよう、宜しくお願い申し上げます。

開館時間　火・水・木・金　午前9時～午後7時
　　土・日・祝日　午前9時～午後5時
休館日　毎週月曜日（祝日にあたる日はその翌日）
　　第3水曜日、年末年始、特別整理期間
貸出　1人10冊2週間以内
　（10冊のうち雑誌は5冊まで）
　1団体50冊1ヶ月以内
　（50冊のうち雑誌は25冊まで）

貸出券をお作りできる方
　伊勢市に在住・在勤・通学されている方
　玉城町・明和町・度会町に在住の方
◆　調べものをしたい時、お手伝いいたします。
◆　読みたい本がかりられている時、予約が出来ます。

カードの切り替えにご協力ください

伊勢図書館と小俣図書館の図書館利用カードが1枚になりました。
伊勢図書館の旧カードをお持ちの方も、お時間のある時に、新カードへの切り替えをお願いいたします。
カードの切り替えには、現在お使いのカードとともにご住所の確認ができるもの（免許証や保険証など）をお持ちください。

図書館カレンダー

2月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28

3月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

平日　午前9時～午後7時
土・日・祝　午前9時～午後5時
休館日

本のごあんない

〔一般書〕　お菓子の世界　～チョコレート～

見ているだけでおいしそうな香りが漂ってくるような本を集めてみました。
チョコレートの世界を堪能してみませんか？

◎チョコレートの歴史
（ソフィー・D・コウ、マイケル・D・コウ／著　樋口幸子／訳　河出書房新社　3838／コ）
◎ザ・チョコレート大博覧会（町田忍／著　扶桑社　5883／マ）
◎とっておきの日曜日　Vol．5　チョコレートの魔法　（津田直美／著　日本ヴォーグ社　5904／ツ／5）
◎魅惑のチョコレート　本場に習うおとなの味　（大森由紀子／著　雄鶏社　5966／オ）
◎おいしいチョコレートブック　世界のチョコレートと一流シェフの味が楽しめる
（ナツメ社　5966／オ）
◎うれしい！おいしい！贈るお菓子（加藤千恵／著　講談社　5966／カ）
◎Chocolate　book　生チョコ＋トリュフ＋焼き菓子のレシピ２０
（信太康代／著　雄鶏社　5966／シ）
◎焼チョコ＆生チョコ（柴川日出子／著　日本ヴォーグ社　5966／シ）
◎全国のおいしいチョコレート屋さんお取り寄せガイド（レブン／著　メイツ出版　5966／ゼ）
◎福田里香チョコ＋スイーツ×ラッピング（福田里香／著　日本放送出版協会　5966／フ）

〔児童〕　イメージのえほん

言葉がない絵だけの絵本をあつめました。
いろんな世界をそうぞうしたり、ぼーっとながめたり、みんなでたのしんでみてください。

★ あかい ふうせん（イエラマリ／作 ほるぷ出版 E／ア）
★ 雨、あめ（ピーター スピアー／[作] 評論社 E／ア）
★ えんにち（五十嵐豊子／絵 福音館書店 E／エ）
★ おふろやさん（西村繁男／作 福音館書店 E／オ）
★ ことり（新宮晋／[作] 文化出版局 E／コ）
★ スノーマン（レイモンド・ブリッグズ／[作] 評論社 E／ス）
★ ぞうのボタン　（うえののりこ／作 富山房 E／ゾ）
★ どうぶつのおやこ　（薮内正幸／画 福音館書店 E／ド）
★ はるにれ（姉崎一馬／写真 福音館書店 E／ハ）
★ ふしぎなえ（安野光雅／作 福音館書店 E／フ）

〔ヤングアダルト〕　**片思い、初恋、新しい恋など…。あなたは今、恋してますか？**

今回のテーマは「恋愛小説」。白いうさぎと黒いうさぎのやさしい愛の物語を描いた絵本をはじめ、関西のローカル線を舞台に繰り広げられるラブストーリや世界最古の長編小説『源氏物語』など、いろんな愛を描いた小説や絵本を紹介します。

〈児童〉
☆しろいうさぎとくろいうさぎ　（ガース　ウイリアムズ／文・絵　まつおかきょうこ／訳　福音館書店　E／シ）
☆冬の入江　（マッツ・ヴォール／作　菱木晃子／訳　徳間書店　949／ボ）
☆源氏物語　上・下　（『少年少女古典文学館５、６』　瀬戸内寂聴／著　講談社　918／シ／5、6）
〈一般〉
☆夜は短し歩けよ乙女　（森見登美彦／著　角川書店　9136／モ）
☆阪急電車　（有川浩／著　幻冬舎　9136／ア）
☆世界の中心で、愛をさけぶ　（片山恭一／著　小学館　9136／カ）
☆荒野　（桜庭一樹／著　文芸春秋　9136／サ）
☆流れ星が消えないうちに　（橋本紡／著　新潮社　L／936／ハ）
☆モルヒネ　（安達千夏／著　祥伝社　9136／ア）
☆夏への扉　（ロバート　A　ハインライン／著　福島正実／訳　早川書房　933／ハ）

ふるさと文庫　　*伊勢の古典芸能*

日本の古典芸能である能・狂言・歌舞伎そして、神楽ー
長い時代を経て伝承されてきた芸の文化は世界でも注目を集めています。
そして豊かで趣深い古典芸能が魅力の伊勢の文化は神宮のお膝元ならではのものです。

◆一色の翁舞調査報告書
（伊勢市教育委員会／編　伊勢市教育委員会　L773／イ）
◆神宮奉納御能楽
（大神宮奉納協賛会　L773／ジ）
◆馬瀬狂言集
（中林慶三／［ほか］編　馬瀬狂言保存会　L773／マ）
◆伊勢歌舞伎年代記（吉田暎二／編　放下房書屋　L774／イ）
◆伊勢千束屋歌舞伎資料図録
（皇學館大学千束屋資料調査委員会／編　皇學館大学　L774／イ）
◆神宮を中心としたる御神楽を偲ぶ座談会
（神宮神部署　L768／ジ）
◆奥処目ざして　神宮雅楽五十年
（鈴木明夫／著　鈴木明夫　L768／ス）
◆神楽歌秘録　（本田安次／著　錦正社　L768／ホ）
◆よみがえった萬歳楽
（伊勢市立郷土資料館　伊勢市立郷土資料館　L768／ヨ）

映画上映会ご案内

瞳のなかの少年
「15少年漂流記」

船が嵐の海に流されて、孤島に上陸した15人の少年たち。そこで彼らは、自分たちの力だけで暮らしていこうと決意する…。科学冒険小説家ヴェルヌの作品。

（上映日時など詳細は裏面をご覧ください。）

こちらもいかがですか？

《一般書》
◇『十五少年漂流記』への旅
（椎名誠／著　新潮社　9156／シ）
◇あきらめたから、生きられた
（武智三繁／著　石川拓治／構成・文　小学館　916／タ）

《児童書》
◇エンデュアランス号大漂流（エリザベス　コーディキメル／著　千葉茂樹／訳　あすなろ書房　297／キ）
◇ぼくらの、いきなり漂流記
（菊池俊／作　吉田純／絵　講談社　913／キ）
◇十五少年漂流記
（ベルヌ／著　川口顕弘／訳　春陽堂書店　953／ベ）
◇神秘の島　上・下　（J ベルヌ／作　清水正和／訳　J・フェラ／画　福音館書店　953／ベ／1、2）